

Digital Challenge City fukuroi
デジタルチャレンジシティ ふくろい



1 計画の策定にあたって

1 社会潮流

- ✓ デジタル技術の急速な進歩
 - ✓ 社会全体で加速するデジタル化
 - ✓ 地域が抱える社会課題の多様化
- デジタル技術を活用した社会変革が必要
DX (デジタル・トランスフォーメーション)

2 本市の状況

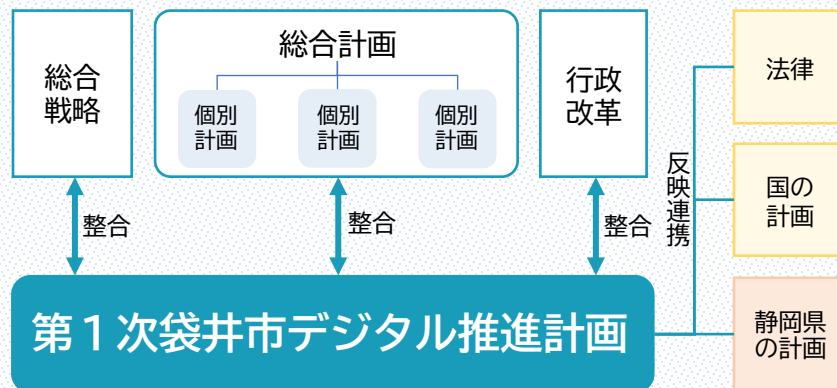
- ✓ 第3次袋井市ICT推進計画の推進
- ✓ AIなどの新技術の行政サービスへの導入
- ✓ デジタルデバイド解消に向けた取組

第1次袋井市デジタル推進計画策定

3 計画の期間

2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10
			デジタル推進計画(第1次)				
ICT推進計画(第3次)							

4 計画の位置づけ



2 目指すべき理想の姿

みんながデジタルを使いこなして
笑顔で豊かな生活を実感できる
『デジタルチャレンジシティふくろい』

市民生活の質向上

～市民一人ひとりにやさしく～

デジタルを使いこなして、どこでも、いつでも、市民一人ひとりがニーズに合った行政サービスを受けられることで、市民の誰もが、便利で豊かな生活を実感できるようにします。

01

03



行政の業務刷新

～市民の利便性向上と業務の効率化の両立～

デジタル使いこなして、これまで以上に行政事務を効率化するとともに、コストを削減するなど市役所業務を刷新することで、持続可能な行財政運営に取り組みます。

02

地域の課題解消と魅力向上

～魅力あふれるまち～

デジタルを使いこなして、少子化や高齢化などに起因する様々な地域課題を解消するとともに、人と人とのつながりを深めることで、地域を活性化し、住みよい、魅力的な地域を創ります。

01 行政手続のオンライン化の推進

デジタル技術を活用し、いつでも、どこからでも、行政への手続ができるようにしていきます。

主な取り組み

- ・電子申請の推進
- ・市税等のオンライン納付の推進 など



04 最新デジタル技術を活用したサービスの利用推進

生活の様々な場面で、スマートフォンなどを使った利便性の高いサービスの利用を推進していきます。

主な取り組み

- ・AIチャットボットの利用拡大
- ・便利で快適な市民向けアプリの普及拡大 など



02 窓口改革の推進

窓口端末を設置したり、キャッシュレス決済を可能にするなど、行政窓口のサービス水準と利便性の向上を図ります。

主な取り組み

- ・ワンストップ窓口改革の推進
- ・行政窓口におけるキャッシュレスの推進 など



05 デジタルリテラシーの向上

高齢者などが身近な場所で機器の操作を学べる機会を設けるほか、幼児や小中学生のデジタルを活用した教育を実施していきます。

主な取り組み

- ・デジタルデバйд対策の実施
- ・ICTを活用した「袋井型」授業の推進 など



03 マイナンバーカードの普及・利用の推進

マイナンバーカードのメリットや安全性を丁寧に周知し、市民のカード取得を促すとともに、日常生活での利用機会の拡大に取り組みます。

主な取り組み

- ・マイナンバーカードの取得率の向上
- ・マイナンバーカード利活用の推進 など



01 地域社会におけるデジタル化の推進

デジタルを活用して、地域活動を担う役員等の事務負担を軽減するほか、災害時に地域の支え合いにより迅速かつ的確に対応できるようにしていきます。

主な取り組み

- ・自治会DXの推進
- ・災害時におけるデジタルを活用した初動対応の迅速化 など



04 デジタル基盤の整備

5Gや地域BWA、LPWAなど様々な情報通信技術を活用して、民間や行政のサービスを充実していきます。

主な取り組み

- ・LPWAや地域BWA等の通信を活用したサービスの拡充
- ・デジタルインフラの整備促進 など



02 地域産業におけるデジタル化の推進

中小企業のデジタル支援を通じて、業務の効率化を図るとともに、大学や企業等との連携により、競争力を強化するなど、地域の産業を活性化していきます。

主な取り組み

- ・中小企業のデジタル支援
- ・スタートアップ企業との連携による地域産業の活性化 など



05 データの可視化と政策への展開

民間企業や大学などと連携しながら、データを客観的に分析するとともに、政策立案に活用（EBPM）するなど、より効果的な政策を実行していきます。

主な取り組み

- ・オープンデータの推進・官民データ活用
- ・市民公開型GISの利用推進 など



03 デジタルを活用した地域の魅力向上

地域の情報を発信するとともに、デジタルを活用したイベントや観光施策などを通じて、地域内外の多くの人々と関わる機会を創出していきます。

主な取り組み

- ・移住交流ポータルサイトを通じた地域の魅力発信の強化 など

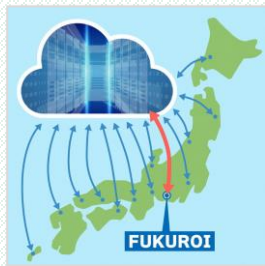


01 自治体情報システムの標準化・共通化への対応

住民記録等のシステムをガバメントクラウドに移行・運用することで、サービス水準の向上とコスト削減に努めます。

主な取り組み

- ・標準準拠システムへの円滑な移行
- ・ワンストップ窓口改革の推進（再掲）など



04 デジタルを活用できる人材の確保・育成

デジタルを活用できる職員を育成するとともに、外部人材を登用するなど、社会潮流に柔軟に対応できる行政としていきます。

主な取り組み

- ・デジタルを活用できる職員の育成と外部人材の活用 など



02 AI・RPAの利用推進

進歩が著しいAIや入力作業などを自動化するRPAを行政事務に取り入れ、職員の事務負担を軽減していきます。

主な取り組み

- ・最新デジタル技術を活用した行政事務の生産性向上（生成AI） など



05 多様で柔軟な働き方を実現する職場環境の構築

Web会議やテレワークなどを効果的に活用して、働き方改革を進めるとともに、災害などの緊急時に業務を継続できるようにしていきます。

主な取り組み

- ・デジタルを活用した働き方改革の推進（テレワークの推進） など



03 BPRの徹底

行政サービスの利用状況などを詳細に把握・分析したうえで、業務プロセスを根本から見直し、改善するなど、徹底的にBPRに取り組みます。

主な取り組み

- ・自動化やBPO等による業務改善の推進
- ・ワンストップ窓口改革の推進（再掲）など



06 セキュリティ対策の徹底

情報セキュリティポリシーに則って、職員のリテラシーを高めるとともに、県などと連携した対策により、高い水準の安全性を確保します。

主な取り組み

- ・人的セキュリティ対策の徹底
- ・技術的セキュリティ対策の徹底 など

